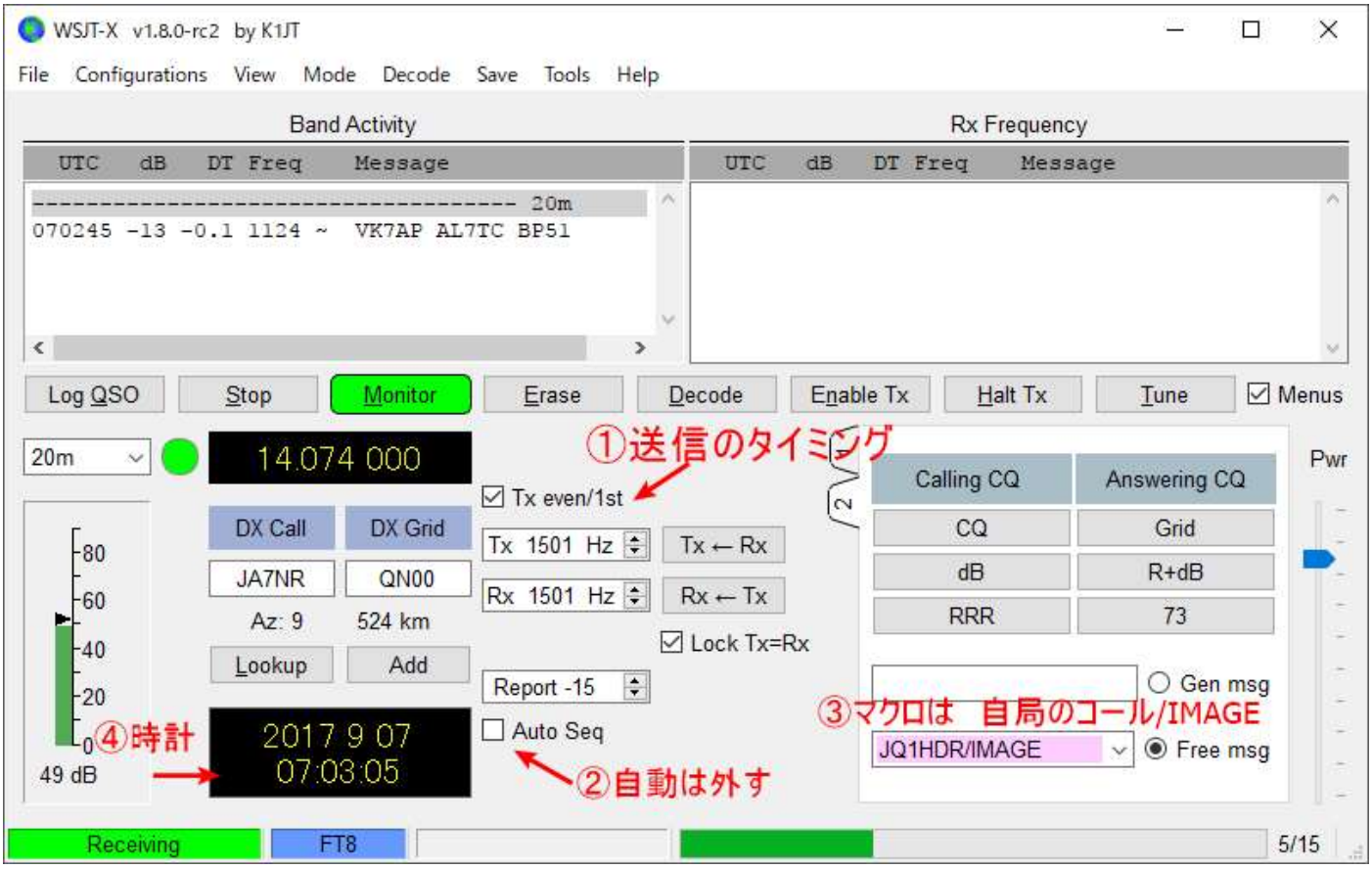
# FT8 モードで送信タイミングの合わせ方

1. とにかく、送信・受信間隔が 15 秒と短いため、FT8 モードでの送信タイミングは合わせずらいものがあります。




送信のタイミングを合わせるには

①送信のタイミングを知る　TX　even にチェックが入っていると　偶数秒　すなわち　00 秒　30 秒に送信を開始します。
　逆にチェックを外すと　奇数 ODD　になり　15 秒　と　45 秒に送信を開始します。

②自動は外しておく

③マクロは　自局のコール/IMAGE　を登録して　これを選んでおく。 Free Msg　にチェックを入れる。

④時計　送信は時計とのにらめっこになります。

**TX even の時**　00 秒　と　30 秒に送信しますので　⑤の送信ボタンを押すタイミングは　時計④の　15秒から29秒の間　あるいは　45秒から59秒の間になります。 **15 秒あるいは 45 秒を過ぎたら早めに押してください。**

**00 秒または 30 秒で自動的に送信します**。送信を始めたら　再度　5の送信ボタンを押すと送信後停止します。

**TX odd の時は**　15秒と45秒に送信を始めるので　5の送信ボタンを押すタイミングは　0秒から14秒　あるいは　30秒から44秒の間になりますが　**0 秒あるいは 30 秒を過ぎたら押してください。**　後の操作は同じです。

一度送信して、レポートを待ち　受信してないようであれば　再度同じ手順で送信すると良いと思います。

Lite プログラムでは　すべての受信処理を15秒間隔で行います。 従って、慣れれば　15秒間隔で違った画像を送信することもできます。 ビデオさえ15秒間隔で違ったものも順次受付て処理していきます。 2度送りは　すべて処理されますので　出来るだけ1度送信になるように　タイミングを合わせてください。 また、デジサイトには同じ画像が　複数並ぶことになりますが　RX　タブのところで　Same not to DigiSite(同じ画像はデジサイトに上げない)にチェックを入れると　最初に受けた画像のみがデジサイトにアップロードされます。 HTML　やビデオも同じです。レポートはすべて受信者に戻ります。

De JQ1HDR